

公明党議員団

林 光仁・池田 謙次・藤田 広美
神山哲太郎・大西 厚子

■ 一般質問(抜粋)

【藤田 広美 議員】

障がいの
ある人など
が周囲に支
援や配慮を
必要として
いることを



伝えるヘルプマーク・ヘルプカードは30年度に導入！助ける側を育成するサポーター養成講座を開催し、終了者にバッチを身に付けていただく計画で、ヘルプマーク・ヘルプカードと同時に進める方向で前向きに検討すると答弁がありました。

教員の働き方改革で学校閉庁日は状況に合わせて認める方向。各校に英語の専科教員の申請を働きかける。地域人材を活用した効果的な支援や部活動指導員の配置を検討。教員の健康にストレスチェック制度の早期実施を協議すると答弁がありました。

ほか、障がい者雇用、地域包括ケアアシSTEM構築、認知症対策、消費者被害の防止対策など質問しました。

【大西 厚子 議員】

ひきこもり状態の若者支援につい

て、若者や
家族が気軽
に相談でき
る「総合相
談センター」
や「子供若
者支援地域協議会」の早期設置を求
め、29年度中に方向性を定める方針
で引き続き検討したいと答弁があり
ました。

幼児のフツ化物洗口の実施は、モ
デル事業で課題などを明確にして、
今後の取り組みを検討したいと答弁
がありました。

防災対策で、以前から求めていた、
防災会議の女性委員増員について質
問。新たな女性委員を加える検討を
進めていると答弁がありました。

ほか、火山砂防フォーラムなどに
ついて質問しました。

【池田 謙次 議員】

広告事業
について、
私が約10年
前に苦小牧
市議会で初
めて「市が
収入を得る
取り組み」を
提案し、現
在では、年
間3千万円の
収入を得て



市民サービス向上に使われています
と答弁がありました。

沼ノ端地域の銭湯について、10月
で廃業の対応策として、6月の厚生
委員会ですべて、対象者に対してバ
ス代の助成を提案し実現。さらには、
多くの自家用車使用者の実態を踏ま
えて、今回「ガソリン代」の助成も
実現しました。

ほか、I-Rについて、苦小牧食糧
基地について、挨拶運動について質
問しました。

移住促進
策の検討状
況について
質問。市は
どんな施策
が求められ
ているかのアンケートを実施し、移
住先を選ぶ際に重視しているのは仕
事の有無・交通便利性・住まいの順
であり、移住を決定させる支援策は
何かについては、お試し移住体験が
多い結果だった。引き続き調査検討
すると答弁がありました。

空き家対策での所有者に対する意
向調査について質問。29年度内に撤
去・売却・賃貸借などの意向調査を

【林 光仁 議員】



し、空き家等対策計画に反映させる
と答弁がありました。

ほか、Uターンの促進策につい
て、イノベーション基盤構築事業に
ついてなど質問しました。

■ 決算審査特別委員会質疑(抜粋)

【神山 哲太郎 議員】

救急車緊
急搬送の適
正利用につ
いて
増える救
急搬送に関
して、救急車を呼ぶか迷ったときに
電話する救急安心安全センター事業
(#7119)があるが参入する考え
はないか質問。センターへ連絡する
と看護師が助言する利点があるが経
費が高額なため今後検討していくと
答弁がありました。



【職員人事評価制度について】

28年度本格的に運用しているが公
平公正をどのように保つのか質問。
統一的な評価基準の見直しや評価者
訓練の研修を実施して精度を保つと
答弁がありました。